

ユーザネットワークシステム委員会

概要・募集内容

PBX や電話端末・TA などを中心とした通信機器の市場動向の調査・情報共有、技術的諸事項についての検討等の活動を通して、企業を中心としたユーザネットワークに関連する諸課題について幅広く検討し、通信機器の市場拡大に寄与することを目的としております。

通信事業者との交流も深く、PSTN マイグレーションへの対応についても課題を含めた意見交換会を随時開催して最新動向把握と、業界団体としての課題提起とその対応についての提案活動を積極的に進めています。宅内通信機器開発・運用にご関心のある皆様の委員会参画を心よりお待ちしております。

活動状況

【今年度活動予定】

1. PSTN マイグレーションにおける課題への取り組み

・当委員会内で課題の洗い出しを行い、必要に応じて NTT 東西様との意見交換会を開催して課題解決に向けた提案・提言を実施する。

2. sXGP 端末の PBX やビジネスホン等の内線端末としての活用に向けた取り組み

・XGP フォーラムと連携し、sXGP 端末の PBX やビジネスホンとの相互接続に向けた技術検討と、課題が生じた場合の対策を検討する。

3. IoT、Local 5G をはじめとする技術変化や、テレワーク・リモートワーク増加によるワークスペースの拡大など働き方改革による宅内通信機器の市場構造変化への取り組み

・対応技術の変化、市場構造の変化に対応する新サービス・技術等の情報収集により、利便性の高い製品と高付加価値サービスの提供について課題を検討する。

4. 電気通信アクセシビリティへの取り組み

・PBX 等のアクセシビリティ確保について国内 JIS 等の動向を共有し、製品のアクセシビリティ確保に向けた取り組みを行う。

参加のポイント(参加メリット)

- ・PBX やビジネスホンに関わる商品開発・運用の諸課題の共有と、HATS 接続試験の実施要領への提案ができます。
- ・電話端末や TA に係る商品開発・運用の諸課題の共有と、関連技術のガイドラインの作成や活用ができます。
- ・PSTN マイグレーションに関する通信事業者との直接的な意見交換、最新動向の共有ができます。
- ・通信機器のアクセシビリティの動向把握ができます。

ユーザネットワークシステム委員会

委員会社：NECプラットフォームズ(株)、沖電気工業(株)、富士通(株)、(株)日立情報通信エンジニアリング、岩崎通信機(株)、サクサ(株)、(株)ナカヨ、ブラザー工業(株)、NTTコミュニケーションズ(株)

設立：1951年(PBX等の民間開放に対応するための専門委員会)

年会費：8万円

※期中の会合へのオブザーバ参加(無償)も可能です。

お問い合わせ先：事務局 笹野 潤 j-sasano@ciaj.or.jp